

とーくあばうど



「新たなまちづくりのために」

七尾市長 武元文平

目的と効果、受益と負担の割合等を検討し、見直しや削減をせざるを得ない状況です。また、不足を借金で賄うこととは、将来のために必要な道路や学校建設等の社会資本整備に限定されなければなりません。今後は歳入の増加も望めず、少子高齢化が進むなかで、いかにこの七尾市を活気づけ、市民が希望をもつて暮らしていく社会をつくつていくのか、たいへん大事なときです。国も県も大変な財源不足ですから、国や県からの交付金や補助金を頼らず、経済的に自立する必要があります。

そのためには、苦しくとも市民のみんなで知恵を出し汗を流して、この状況を乗り越えなければなりません。私たち市の職員も一丸となっていろいろな取り組みをしていきます。

そのひとつは、この地域が経済的に自立できるように経済力を高め、外へお金を出さず、外からお金を持ち込ませるために地域内産業連携を強めることです。そして将来を担う人づくり、教育に力を入れていくことです。市道等の整備は少し遅れても、人を育てるごとに力を入れていくことはできません。人材の育成こそ将来を確かなものにするのです。

また、将来のために税金の使いみちを更に吟味し、何を優先し、何をガマンするのかを市民一人ひとりが考えていく大切な機会です。さらに、自らできることは行政に頼らず自立をしていただきたいと思います。もちろん市の組織や仕事も改革し、更なる経費の節減と効率化を進めます。

今財政危機は七尾市が地域間競争に勝ち残るために、市民に意識改革と市民協働のまちづくりを進める機会になると思います。苦しい時こそ本当の力が養われます、みんなでガンバリましょう。

3月議会に平成17年度予算（案）を提出しました。市民のみなさんに合併の効果が実感できる予算編成にしたいと努力しましたが、とても厳しい状況にあります。経費の削減にも限界があり、住民サービスや各種補助金、助成金も目的と効果、受益と負担の割合等を検討し、見直しや削減をせざるを得ない状況です。また、不足を借金で賄うこととは、将来のために必要な道路や学校建設等の社会資本整備に限定されなければなりません。今後は歳入の増加も望めず、少子高齢化が進むなかで、いかにこの七尾市を活気づけ、市民が希望をもつて暮らしていく社会をつくつていくのか、たいへん大事なときです。国も県も大変な財源不足ですから、国や県からの交付金や補助金を頼らず、経済的に自立する必要があります。

そのためには、苦しくとも市民のみんなで知恵を出し汗を流して、この状況を乗り越えなければなりません。私たち市の職員も一丸となっていろいろな取り組みをしていきます。

そのひとつは、この地域が経済的に自立できるように経済力を高め、外へお金を出さず、外からお金を持ち込ませるために地域内産業連携を強めることです。そして将来を担う人づくり、教育に力を入れていくことです。市道等の整備は少し遅れても、人を育てるごとに力を入れていくことはできません。人材の育成こそ将来を確かなものにするのです。

また、将来のために税金の使いみちを更に吟味し、何を優先し、何をガマンするのかを市民一人ひとりが考えていく大切な機会です。さらに、自らできることは行政に頼らず自立をしていただきたいと思います。もちろん市の組織や仕事も改革し、更なる経費の節減と効率化を進めます。

今財政危機は七尾市が地域間競争に勝ち残るために、市民に意識改革と市民協働のまちづくりを進める機会になると思います。苦しい時こそ本当の力が養われます、みんなでガンバリましょう。

3月議会に平成17年度予算（案）を提出しました。市民のみなさんに合併の効果が実感できる予算編成にしたいと努力しましたが、とても厳しい状況にあります。

経費の削減にも限界があり、住民サービスや各種補助金、助成金も目的と効果、受益と負担の割合等を検討し、見直しや削減をせざるを得ない状況です。また、不足を借金で賄うこととは、将来のために必要な道路や学校建設等の社会資本整備に限定されなければなりません。

今後は歳入の増加も望めず、少子高齢化が進むなかで、いかにこの七尾市を活気づけ、市民が希望をもつて暮らしていく社会をつくつていくのか、たいへん大事なときです。国も県も大変な財源不足ですから、国や県からの交付金や補助金を頼らず、経済的に自立する必要があります。

市長へのメール「前略市長さん」(<http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/index.html>)では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などを待ちしています。

ちょつと気軽にボランティア

ちょボラ情報掲示板

**アルミ缶、古着の収集に
ご協力ください**

(問) 知的障害者授産施設
みのり園

☎ 53-7266
(担当・直)

※掲示板への
掲載希望などは

市長公室秘書広報課まで

☎ 53-1110
(担当・代)

洗濯や衣類の整理

活動日時 每週月・火・木・金曜日
13:30～16:30

活動場所 エレガントなぎの浦
(問) 特別擁護老人ホーム
エレガントなぎの浦
☎ 52-0223
(担当・森山)

**展示室内の監視
ボランティア**

活動日時 9:00～17:00
開館日

活動場所 石川県七尾美術館
(問) 石川県七尾美術館
☎ 53-1150
(担当・田畠・杉野)

市長談話室

みなさんの提言や
アイディアを
聞かせてください！

3月後半・4月前半の開催日程	
3月22日(火)	15:00～17:00
会場 能登島支所	2階会議室
4月12日(火)	15:00～17:00
会場 本庁	市民参画情報室

※公務により、中止になる場合があります。

お申し込み・お問い合わせは

市民参画情報室 ☎ 53-1112

子どもからお年寄りまで、
どなたでも談話できます。
お気軽に、市政に対する提言や
アイディアをお聞かせください。
※お申し込みは1週間前までに
お願ひいたします。

